

学校名:西宮市立総合教育センター附属
西宮浜義務教育学校

①授業外での ICT 活用事例

リモートによる全校集会・委員会活動

学年	全学年
取組内容	リモートによる集会・児童生徒 会活動
ICT 活用の ねらい	リモートツールを用いて、教員 と児童生徒、また児童生徒同 士がつながる



リモートによる全校集会の様子

取り組みの概要

全学年が一堂に会することが困難であり、アプリを用いて全校集会や委員会報告、児童生徒会のレクリエーションなどの放送に取り組んでいる。



リモートによる児童生徒集会の様子

使用する ICT 機器、アプリなど

- ・ 大型提示装置（電子黒板）
- ・ 放送アプリ（放送しまーす！）
- ・ アンケート集計アプリ（Microsoft Forms）

推進教員からのコメント

取り組み当初は、音声トラブルなどもあったが、少しずつ浸透してきた印象である。

児童生徒会がリモートで影絵クイズを催し Microsoft Forms を用いてアンケートを実施する取り組みを行った。

ICT を主体的に活用する児童生徒の姿が印象的であった。



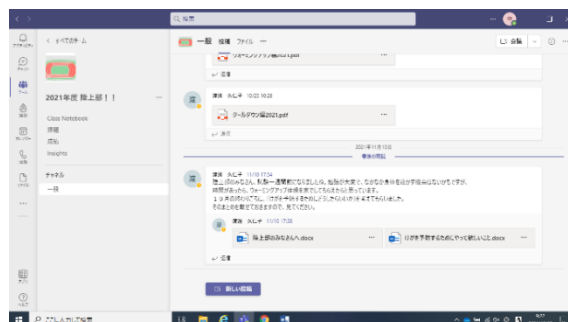
児童生徒会によるリモート影絵クイズの様子

①授業外での ICT 活用事例

学校名:西宮市立総合教育センター付属
西宮浜義務教育学校

Microsoft Teams を活かした部活動指導

学年	7～9年生
取組内容	Microsoft Teams を用いた連絡、動画共有、技術指導
ICT 活用のねらい	リモートツールを用いて、教員と部員間の連絡を円滑にしたり、動画の共有をしたり、技術の向上を目指す



Microsoft Teams を部内連絡に活用

取り組みの概要

各部活動がそれぞれチームを作り、部内での連絡に用い、練習でのフォームや正しい動きの動画を共有する。

また本校の運動部では、市の養護教諭研究会とタイアップし、「けがを予防するストレッチ」の動画を共有した。自宅にいるときや朝練で本動画を用いて、柔軟な体づくりに努めている。

使用する ICT 機器、アプリなど

- ・学習者用端末 (Windows)
- ・ビデオ会議アプリ (Microsoft Teams)

推進教員からのコメント

Microsoft Teams が導入され 2 年目を迎えるが、徐々に部活動での使用も普及しつつある。スキル向上等に非常に有効であり、生徒は、新しい取り組みに意欲的な姿勢で取り組むことが出来た。

ただし、個人情報保護など情報モラルの向上にも留意し、指導することが求められる。



Teams に上げた動画を使って、ウォーミングアップをしている様子



練習中に、動画を見て自身の動きを確認している様子(部員は、各家庭でも動画を視聴可能)

①授業外での ICT 活用事例

学校名:西宮市立総合教育センター付属
西宮浜義務教育学校

特別支援学級でのプログラミング教育

学年	特別支援教育
取組内容	Microsoft Teams を用いた連絡、動画共有、技術指導
ICT 活用のねらい	ICT の活用やプログラミング教育を通して、自分の思いや考えを表現する。

取り組みの概要

本校には前期課程と後期課程合わせて、3つの特別支援学級が設置されている。

特別支援学級では、Ozobot や LEGO We Do を活用したプログラミング教育を実践している。情報技術やプログラミングに興味・関心をもつ児童生徒が多数在籍しており、授業以外の休み時間や空いた時間で学習者用端末を操作し、プログラミングに取り組む光景も見られる。

使用する ICT 機器、アプリなど

- ・学習者用端末 (Windows)
- ・プログラミングアプリ
(Scratch,Viscuit,LEGO We Do,Ozobot)

推進教員からのコメント

授業以外でも進んで学習者用端末を使って、プログラミングに没頭する児童生徒の姿が印象的であった。

特に、なかなか登校できない児童が Scratch を使い、オリジナルゲームを作成し、目を輝かせて制作過程等を話す姿が印象的であった。



LEGO WeDo でブロックプログラミングにチャレンジし、簡単な時間設定や条件分岐などを用いて作品を作っている様子



ビジュアルプログラミングキット(写真:Ozobot を使用)を使うことによって、前期課程の児童も抵抗なくプログラミングにチャレンジしている様子



プログラミングに関心をもつ児童生徒に対しては、少しレベルアップし、自分でゲーム等を作る学習も取り入れている様子

①授業外での ICT 活用事例

学校名:姫路市立家島中学校

Chromebook を利用した朝学習

学年	全学年
取組内容	Chromebook を利用した朝学習
ICT 活用のねらい	・アプリの操作やタイピングなど基本的な操作の習熟 ・「個別最適な学び」の実践

取り組みの概要

・朝学習の時間に Chromebook とドリル学習アプリを利用して「個別最適な学び」に取り組んでいる。取り組みを通じて学力向上だけでなく、アプリの立ち上げやタイピングなど情報機器の基本的な操作を身に付けることを目的としている。

使用する ICT 機器、アプリなど

- ・学習者用端末 (Chromebook)
- ・ドリル学習アプリ (ミライシード)

推進教員からのコメント

端末を活用したドリル学習が新鮮なこともあり、意欲的に学習に取り組む生徒が多い。タイピング速度が上がったと実感する生徒も多い。ドリル学習は、個々の理解度に合った内容が学習できるので、学力向上が期待できる。



朝学習に取り組む生徒の様子



朝学習に取り組む生徒の様子

①授業外での ICT 活用事例

学校名:南あわじ市立松帆小学校

自然学校 沼島探検へ行こう

学年	5年生
取組内容	ウォークラリーの実施
ICT 活用のねらい	MetaMoji Classroom に記録写真を貼り付けていくことで、各班の達成度や状況を把握する。緊急時の連絡ツールとして活用する。



沼島探検中(ログイン状況が把握できる)

取り組みの概要

自然学校で沼島探検を行った。記録写真を撮り MetaMoji Classroom にその都度、貼り付けていく。教師の目が届かない場所での班活動になるが、教師側は児童がどのチェックポイントを通過したのか把握できる。

また、教師の iPad で Zoom のミーティングを常に開設しておき、緊急時にはログインできるようにした。今回は Zoom を使用することなく無事に沼島探検を終えた。



児童が撮影する様子

使用する ICT 機器、アプリやソフトウェアなど

- ・学習者用端末 (iPad)
- ・ビデオ会議アプリ (Zoom)
- ・授業支援アプリ (MetaMoji Classroom)

推進教員からのコメント

自然学校などでの探検学習は各グループで行っていくため、全てのグループを一括して管理することはできない中で、MetaMojiClassRoom 等を活用した取組は、今後、教育活動の視野を広げていく。今回は、Zoom を使用する場面はなかったが緊急時を想定し、危機管理も行うことができた。



沼島探検終了後のまとめ学習

①授業外での ICT 活用事例

学校名:南あわじ市立松帆小学校

Zoom を活用した代表委員会

学年	各学年・委員会の代表
取組内容	遠隔の代表委員会
ICT 活用の ねらい	Zoom を活用して代表委員会 を行うことで、感染症対策や Zoom 機能(共有)の技術を習 得することができる。

取り組みの概要

設定された時間に、各学年・委員会の代表がヘッドセットを装着し、自分の iPad で Zoom に入室した。各代表が事前に入力していた MetaMoji ClassRoom の共有ボックスの中の代表委員会のシートを、児童会が Zoom の共有機能を活用して全体に提示しながら、児童会の司会進行のもとで、代表委員会を進めた。各代表の報告の際は、発表者以外はマイクをミュートにする工夫を行った。

使用する ICT 機器、アプリやソフトウェアなど

- ・学習者用端末 (iPad)
- ・ビデオ会議アプリ (Zoom)
- ・授業支援アプリ (MetaMoji ClassRoom)
- ・大型提示装置 (電子黒板)
- ・ヘッドセット

推進教員からのコメント

Zoom の操作方法について事前に児童と確認を行っていたため、スムーズに会の進行ができた。

また、各学級で大型掲示装置にオンライン委員会の様子の中継することで、他の児童が代表委員会の取り組む様子を確認でき、児童会活動への理解が深まった。



児童会による司会進行の様子



各委員会からの報告の様子



他の児童が委員会を見学している様子

①授業外での ICT 活用事例

学校名:南あわじ市立松帆小学校

プール開き

学年	全校生
取組内容	端末を活用したプール開き
ICT 活用のねらい	・プロジェクタ等を活用することで、ルール等を全校生に分かりやすく伝えることができる。



タブレットを使い、説明している様子

取り組みの概要

水泳時のルールや新型コロナウイルス感染症対策について PowerPoint にまとめた。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、プール開きは体育館で行った。まとめたものをプロジェクタで大画面に映して、体育委員会の児童が説明した。

使用する ICT 機器、アプリなど

- ・ プロジェクタ
- ・ 指導者用端末 (Windows)
- ・ 学習者用端末 (iPad)
- ・ 授業支援アプリ (MetaMoji Classroom)
- ・ プレゼンテーションアプリ (PowerPoint)



作成した資料を拡大提示

推進教員からのコメント

水泳時のルールや新型コロナウイルス感染症対策の資料を PowerPoint で作成し、プロジェクタで投影し、分かりやすい説明を行うことができた。

また、指導者端末や学習者用端末で入力したり、必要な写真や絵を入れたりする作業もスムーズで、児童と担当教員が効率よく指導することができた。



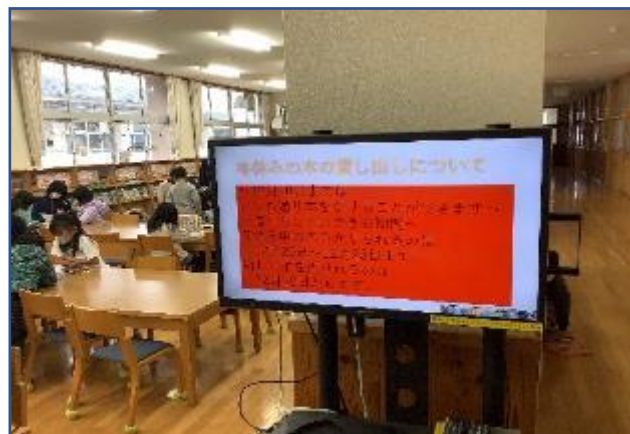
プール開きの様子

①授業外での ICT 活用事例

学校名：南あわじ市立松帆小学校

図書案内

学年	図書委員会
取組内容	案内板の作成
ICT 活用のねらい	Microsoft PowerPoint を使い、全校生に向けて、図書室へ行きたくくなるような呼びかけをつくることのできる。



委員会活動で作成した案内板

取り組みの概要

「全校生が図書室に行きたくなるように」と、図書委員会で図書室の入り口に案内板を作成した。

Microsoft PowerPoint を使い、長期休業中の本の貸出返却時期や図書室で本を読むときのマナー、図書委員による読み聞かせの実施時期などを知らせた。

使用する ICT 機器、アプリなど

- ・学習者用端末 (iPad)
- ・プレゼンテーションアプリ (Microsoft PowerPoint)

推進教員からのコメント

図書館にデジタル案内版を作ることで、必要な情報が見られるだけでなく、画面に繰り返し表示することで、発信したい情報を一度で伝えることができる。

今後は、休み時間などに各学級の大型提示装置に配信して児童が、常に見ることができる状況を作り、ザイオンス効果（単純接触効果）によって読書習慣につなげていく。

①授業外での ICT 活用事例

学校名:南あわじ市立松帆小学校

図書委員会の絵本の読み聞かせ

学年	全学年
取組内容	絵本の読み聞かせ映像の編集と配信
ICT 活用のねらい	読み聞かせの映像を編集することで、受け手のことを考えて情報を発信することができる。



児童集会での読み聞かせの様子

取り組みの概要

事前に撮影していた読み聞かせの映像を、写真機能（トリミング、傾きの調整）で編集を行った。次に、iMovie の機能を活用して、映像のカットやつなぎ合わせを行った。作成した映像を児童集会で流したり、各学年に配信して休み時間や朝の会で見た。

使用する ICT 機器、アプリなど

- ・学習者用端末（iPad）
- ・写真動画撮影アプリ（カメラ）
- ・動画編集アプリ（iMovie）
- ・大型提示装置



撮影した動画の編集している様子

推進教員からのコメント

読み聞かせの様子を撮影するだけでなく、撮影した動画を編集することで、受け手にとって聞きやすかったり、短時間で情報を受け取れたりするため、とても効果的な使い方となった。

また、編集を直感的に取組ことができるため、他の活動などにも活かしていくことができる。また児童が自分で作ったという達成感も味わうことができる。

①授業外での ICT 活用事例

学校名:南あわじ市立松帆小学校

ICT を活用した募金への呼びかけ

学年	児童会
取組内容	ICTを活用した募金活動
ICT 活用のねらい	タブレットを活用して、トンガ沖大規模噴火等の資料をまとめ、発信することができる。

取り組みの概要

市内の中学校からの依頼を受け、児童会を中心に「トンガ沖大規模噴火・津波被害の募金活動」を行った。トンガについて調べて分かったことや現在の様子を、写真や地図なども使って、Pages にまとめた後、Zoom を使って全校生に提示し、全校生に募金をよびかけた。

使用する ICT 機器、アプリなど

- ・学習者用端末 (iPad)
- ・文書作成アプリ (Pages)
- ・ビデオ会議アプリ (Zoom)
- ・大型提示装置 (電子黒板)

推進教員からのコメント

文字だけでなくトンガ諸島の地図や当時の様子などを、受け手を意識し、資料を Pages で作成した。

ICT を活用した上級生のこうした取組は、下級生の児童が、これから情報を発信していくときの1つのモデルにもなった素晴らしい取組であった。



トンガ沖大規模噴火に関する発表資料



募金の呼びかけの様子



募金活動の趣旨について説明している様子

①授業外での ICT 活用事例

学校名:南あわじ市立松帆小学校

1.17 防災集会にて防災学習の発表

学年	5年生
取組内容	MetaMoji Classroom を活用した話し合い活動
ICT 活用のねらい	紹介する防災グッズについて、口頭の説明だけでなく、視覚的支援となるように MetaMojiClassRoom に写真等を貼り付け、効果的にプレゼンテーションを行い、話し合い活動に繋げる。

取り組みの概要

MetaMoji Classroom を使って、低学年に防災学習を行った。紹介したい防災グッズをまとめたスライドを見せながら、緊急時にどんなものを用意しておけばよいか低学年にも分かりやすく、興味をもって聞いてもらえるよう工夫し説明を行った。

写真による視覚的支援もあり、実生活と結びつけながら話しを聞いている児童の姿が見られた。

使用する ICT 機器、アプリなど

- ・ 学習者用端末 (iPad)
- ・ 授業支援アプリ (MetaMoji Classroom)
- ・ 大型提示装置 (プロジェクタ)

推進教員からのコメント

写真や動画、挿絵を活用することで、避難グッズや避難時の行動について全校生に分かりやすく伝えることができた。

また、MetaMoji Classroom を活用することで、グループでの準備や打ち合わせもスムーズに行うことができ、授業時間の短縮につながっていった。



低学年児童に写真やイラストで防災グッズと使い方について説明している様子



学年縦割りグループでの作業の様子



全体発表の様子